

平成16年度助成先一覧（環境教育目的用）

助成金額（発電設備設置工事費の85%または200万円のいずれか小さい額）は、設置工事が完了し、工事費支払いの証明を受領後に確定となります。

No.	都県	設置場所・施設名称	〈設置者〉	発電方式	発電設備の設置目的・用途（申込書類より要約）	発電出力（kW）	発電開始予定年月
1	茨城	守谷市立高野小学校	PTA会長 乾 祐哉	太陽光	太陽光発電設備を設置することにより、児童が日頃から身近に自然エネルギーを体感し、理解できるようにすること、自然を愛し守る心、省エネ意識を育てることを第一の目的とする。さらに太陽電池モジュールの配線、設置作業において、「おやじの会」を活用し、作業を通じて保護者、学校職員の交流を深め、さらにPTA活動への参加促進を図ることや、保護者や地域住民の環境意識を高めることも目的としている。	1.792	2004/12
2	茨城	古河市立古河第二小学校	教育長 高木 克夫	ハイブリッド	発電量表示装置を理科や総合学習の授業に活用し、児童の環境学習効果の高揚に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地元住民への環境意識の広がり期待している。一般開放を予定している校舎の昇降口に発電量表示パネルを設置する。	0.528	2005/09
3	茨城	下館市立北中学校	校長 早瀬 長利	ハイブリッド	理科の学習や総合的な学習で自然エネルギーの活用や地球温暖化にいかに関与することが必要か等を学ぶ。すなわち、発電したエネルギーを活用して、雨水の利用と結びつけて、屋上や中庭の散水システムや噴水として活用し、総合的な学習や理科及び技術家庭科の教材として、自然エネルギーの研究や屋上緑化の研究及び校内ビオトープ研究等教材開発を通して、校内の緑化活動等に活用したい。	0.722	2005/01
4	埼玉	川口市立元郷中学校	校長 山崎 廣	ハイブリッド	ハイブリッド型（風力ダリウス）照明灯は、夜間照明・非常用照明と発電量表示を理科、技術・家庭科や総合学習の授業に活用し、生徒の環境学習効果の高揚に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地域住民への環境意識の広がり、防災意識の高まり等を期待している。	0.510	2005/02
5	埼玉	川口市立東本郷小学校	校長 桑原 清四郎	ハイブリッド	ハイブリッド型発電装置で校内ビオトープの水循環利用と発電量表示装置を理科や総合学習の授業に活用し、児童の環境学習効果の高揚に役立てることを第一の目的とするが、災害時避難場所になる校庭への誘導灯の役割もあり、保護者や地域住民への環境意識の広がり期待している。	0.075	2004/11
6	埼玉	志木市立宗岡中学校	校長 坂本 徳雄	ハイブリッド	開校30周年事業の一つとして、ハイブリッド型発電設備と発電量表示装置等を設置する。この発電設備を理科や総合的な学習の時間の授業等に活用し、エネルギー資源の活用と環境保全という視点からの、環境教育の充実に役立てていくことを第一の目的とするが、保護者や地域住民への環境意識の広がり期待している。また、理科や総合的な学習の時間のみならず、他教科・他領域の年間指導計画の中に環境教育を位置づけていく。その際、PV-Netの方々を外部講師とするチームティーチングによる授業を積極的に展開していく。	0.290	2005/01
7	千葉	県立千葉西高等学校	創立20周年記念行事実行委員会 副委員長 今野雄一	風力	学校が海岸に近いこともあり、創立20周年記念事業の一つとして、モニュメント的な面もあり学習にも利用できる風力発電設備を設けることとなった。この風力発電機は、「千葉県地球温暖化防止計画」に則り、環境保全への理解と取組の意欲を高め、地球温暖化や地域の自然エネルギーの利用の問題について考える体験機会を与えてくれるものである。また、自然エネルギーの利用とともに、省エネルギーの取り組みも重要であり、地域の児童・生徒や住民も含めての風力発電設備を使った学習をとおして自然エネルギーの利用と省エネルギーへの意識を高め	2.000	2005/03
8	千葉	市川市立塩浜小学校	市長 千葉 光行	ハイブリッド	校内にある、通称「トンボ池」と言われている池の水環境を良好に保つために、水を補給するための噴水の電源として、風力と太陽光のハイブリッドシステムを設置します。風の力で発電する風車を、自然を身近に感じることができる「トンボ池」の良好な環境を保つための装置として設置することで、児童が、自然エネルギーの活用を含め、より多面的に環境について考えられる力を養うことを目的とします。なお、ボランティアで池の掃除等の取組を行う児童が、継続的に風力発電の発電データを記録します。	1.050	2005/01
9	東京	中央区立明石小学校	区長 矢田 美英	ハイブリッド	中央区立明石小学校に設置するハイブリッド型を活用し、4年生の理科の発展学習や5年生の環境教育に組み込んでいく。児童が自然エネルギーに関心を持つことにより、環境保全意識の啓発を図る。また、発電量表示装置を玄関前に設置することにより、地域住民や保護者にも自然エネルギー利用への関心を高めていく。	0.880	2004/11
10	東京	台東区立千束小学校	区長 吉住 弘	ハイブリッド	ハイブリッド型発電機と発電量表示装置を理科や総合的な学習の時間の授業に活用し、児童の環境学習効果の高揚に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地域住民への環境意識の広がり期待している。理科や総合的な学習の時間の中で、各学年毎に目標を立て、興味関心をもって学ぶことができるよう配慮する。また、電力は屋上緑化工事に伴い設置する池の循環用ポンプの電源等に活用する。	0.928	2005/07

No.	都県	設置場所・施設名称	〈設置者〉	発電方式	発電設備の設置目的・用途(申込書類より要約)	発電出力(kW)	発電開始予定年月
11	東京	足立区立西新井第二小学校	校長 矢萩 恵一	ハイブリッド	ハイブリッド照明灯と発電量表示装置を理科や総合学習の授業に活用し、児童の環境学習効果の高揚に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地域住民への環境意識の広がりや、非常災害時の地下埋め込み式トイレの照明装置として、防災意識の高揚にも期待している。 4年生では、太陽や風の影響で変化する発電量を比較しながら、自然エネルギーの力と電気の関係や性質を調べ、見出した問題を興味・関心をもって追及できるように、ものの見方や考え方を養う。	0.181	2005/09
12	東京	足立区立加平小学校	校長 大澤 重市	ハイブリッド	ハイブリッド照明灯と発電量表示装置を理科や総合学習の授業に活用し、児童の環境学習効果の高揚に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地域住民への環境意識の広がりや期待している。4年生では、太陽や風の影響で変化する発電量を比較しながら、自然エネルギーの力と電気の関係や性質を調べ、見出した問題を興味・関心をもって追及できるように、ものの見方や考え方を養う。	0.181	2005/09
13	神奈川	横浜市立新鶴見小学校	校長 伊藤 康男	ハイブリッド	学習を通して、児童の新エネルギーへの関心は非常に高く、太陽光発電や風力発電のしくみを調べたり、小型のおもちゃで実験をしたりしているが、ハイブリッド型風力発電の活用状況や発電量表示、装置を身近に観察できることにより、学習内容を日常生活の中で関連づけることが可能となると考えている。更に、地域、防災拠点としての役割を担う学校では、非常災害時の電源として地域防犯対策の照明としても活用できる。また、定時チャイムの併用により、学校隣接の「新鶴見公園」に遊ぶ乳幼児・児童、保護者等に時刻を知らせ、帰宅を促す等の安全対策	0.578	2004/11
14	神奈川	藤沢市立秋葉台小学校	市長 山本 捷雄	太陽光	35年が経過する木造校舎を建て替えるのではなく大規模改修工事を実施することになり、エコリサイクル、エコエネルギーのシンボルとして太陽光発電を設置する。 児童が利用する昇降口に太陽光発電の発電量表示装置を設置し、常に目に触れる機会を与えることにより、エネルギー、自然現象に興味を持ち、工夫をする子、考える子になるように、また、教材として理科や総合学習の授業に活用し、子供から家庭から地域へ環境に対する関心が高まることを期待している。	3.216	2005/02
15	山梨	山梨市立堀之内小学校	市長 中村 照人	ハイブリッド	ハイブリッド型時計台と発電量表示装置を理科や総合学習の授業に活用し、児童の環境学習効果の高揚に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地元住民への環境意識の広がりを期待している。	0.860	2005/09
16	静岡	富士市立大淵第一小学校	市長 鈴木 尚	ハイブリッド	ハイブリッド型自然エネルギー発電装置を設置し、環境学習の実施による児童の環境学習効果の向上に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地域住民への環境意識の広がりにより、新エネルギーの導入推進リーダーの育成、ボランティア組織・NPOの創設の促進を期待している。 昨年導入した富士中央小学校とは、標高が200mほど異なり、気象も大きく異なる。このことが自然エネルギーの活用にどのように影響するか調べるため、導入校が連携し、データの共有や相互の見学受け入れなどを進め、自然エネルギーについて広い視点を養う。	0.950	2005/06
17	静岡	富士市立富士見台小学校	市長 鈴木 尚	ハイブリッド	ハイブリッド型自然エネルギー発電装置を設置し、環境学習の実施による児童の環境学習効果の向上に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地域住民への環境意識の広がりにより、新エネルギーの導入推進リーダーの育成、ボランティア組織・NPOの創設の促進を期待している。 昨年導入した富士中央小学校とは、森林を切り開いて造成した地域ということもあり、気象条件が異なる。このことが自然エネルギーの活用にどのように影響するか調べるため、導入校が連携し、データの共有や相互の見学受け入れなどを進め、自然エネルギーについて	0.950	2005/06
18	静岡	富士市立吉永第一小学校	市長 鈴木 尚	ハイブリッド	ハイブリッド型自然エネルギー発電装置を設置し、環境学習の実施による児童の環境学習効果の向上に役立てることを第一の目的とするが、保護者や地域住民への環境意識の広がりにより、新エネルギーの導入推進リーダーの育成、ボランティア組織・NPOの創設の促進を期待している。 校舎と通路を結ぶ通路が、暗くなっている。ここを本システムで発電した電機と省エネ型照明で明るくすることで、生徒の関心を得る。また導入校が連携し、データの共有や相互の見学受け入れなどを進め、自然エネルギーについて広い視点を養う。	1.056	2005/06

注：ハイブリッドとは、太陽光と風力の組み合わせの発電設備